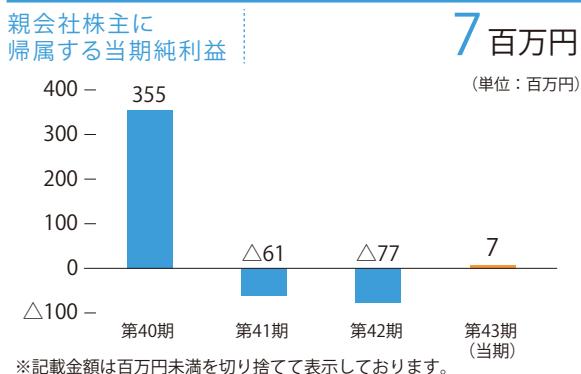
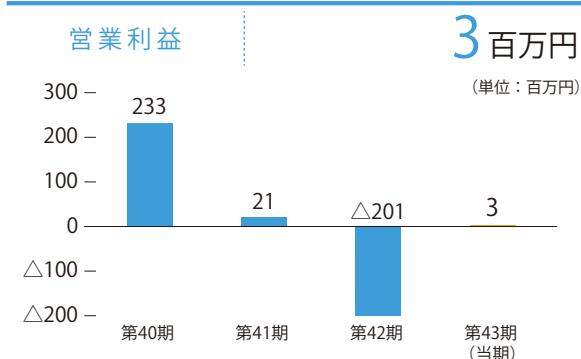
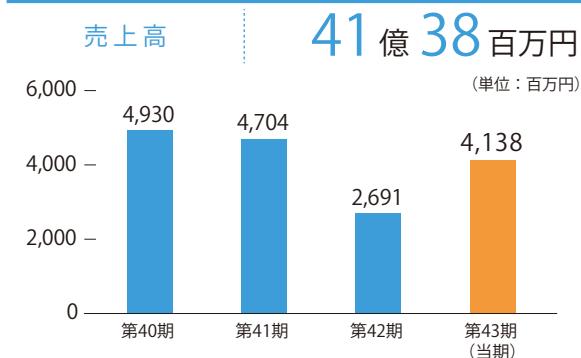


財務ハイライト (連結)



配当について 第43期の配当につきましては、1株につき10円00銭とさせていただきます。

詳しい財務情報は、当社ホームページをご覧ください ▶▶▶
<https://www.siriusvision.jp>

株主総会決議で通知に関するお知らせ

第43期定時株主総会の決議結果につきましては、当社ホームページ (<https://www.siriusvision.jp>) での開示をもちまして決議ご通知に代えさせていただきますので、ご了承くださいようお願い申し上げます。

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

期末配当金
受領株主確定日 12月31日

定時株主総会 3月中に開催

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ
※2022年4月4日東京証券取引所の市場区分再編後
スタンダード市場

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL <https://www.siriusvision.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

シリウスビジョン株式会社



第43期 株主通信

2021年1月1日～2021年12月31日

オンリーワン画像検査技術で
世界の製品品質向上に貢献し、
人々の生活に豊かさとお幸福をもたらす

[証券コード：6276]

シリウスビジョン株式会社

株主の皆様へ

画像検査事業への集中

2021年にスタートした画像検査事業の新ブランド『シリウスビジョン』は、2年目を迎えました。昨年末、55年間の長きに渡り営んでまいりました特殊印刷機事業は、事業開始時よりご支援いただけてまいりました創業100年の伝統ある企業、ツジカワ株式会社に、ナビタスマシナリー株式会社の全株式と「ナビタス」ブランドを譲渡し、撤退いたしました。画像検査用搬送機等の機械装置は、ナビタスマシナリー株式会社に引き続き製造していただくなど良好な関係を維持しつつも、当社グループは、画像検査事業を中心としたソフトウェア開発・販売会社となりました。



代表取締役 辻谷 潤一

ナイル川とナイルの星シリウス

シリウスは、「おおいぬ座」の一等星で、夜空に輝く星の中で最も明るい星です。その語源は、ギリシャ語のセリオスとされ、光り輝くもの、焼き焦がすものを意味します。古代エジプト時代、地平線にシリウスが現れる夏至の頃、ナイル川は氾濫しました。この洪水は、肥沃な土砂を上流から運びナイル川流域を潤い豊かな土地にしました。古代ギリシャの歴史家ヘロドトスは、エジプトの発展を「ナイルの賜物」と表現し、この洪水が近いと知らせる星(シリウス)は、豊穡の女神イシスの星とも言われました。一方、ナイル川の洪水後の土地の境界を決めるために、図形の研究=幾何学とともに測量技術が発達しました。幾何学は画像検査機の画像処理技術の基礎となっています。

シリウスビジョンのシンボルマークは、焼き焦がすほどの情熱をかけて開発する高度な画像処理技術が、世界一の輝きをもって、ナイル川がエジプトを豊かにしたように、世界を豊饒にすることを表しています。

シリウスビジョンの行動指針・ビジョン・ミッション

「オンリーワン」の画像処理技術で、「ナンバーワン」に輝くシリウス星のように世界を目指し、1年の始まりを創った古代エジプト人のように、「ファーストワン」で行動してまいります。そして、「オンリーワン画像検査技術で世界の製品品質向上に貢献し、人々の生活に豊かさとお幸福をもたらす」ことをミッション(経営理念)に掲げ、「世界ナンバーワンの画像検査システムを開発し、モノづくり現場の目視検査ゼロを目指す」ことをビジョン(実現目標)として、ナイルを流れる水のように、柔軟な発想で豊饒な世界を創ってまいりたいと思います。

これまでのご厚誼に深謝いたしますと共に、2年目を迎えた新ブランド「シリウスビジョン」に込めた思いを実現することで、株主の皆様のご期待にお応えしたいと存じます。何卒、よろしく願い申し上げます。

2022年3月吉日

TOPICS

TOPICS
1

グループ組織戦略

2021年12月31日、当社は、祖業である特殊印刷機事業を営むナビタスマシナリー株式会社の全株式をツジカワ株式会社へ譲渡しました。これにより、当社グループは、機械装置メーカーから画像検査事業をメインとするソフトウェア開発会社となりました。

今後は、画像検査機を販売するシリウスビジョン、ソフトウェア開発と次世代技術の研究を行うwillable(ウィラブル)、ハードウェアの研究開発を行うVOSTEC(ボステック)、クラウドサービスのウェブインパクト、DXクラウドサービスのUniARTS(ユニアーツ)、中国のシリウスビジョン上海、ASEANのシリウスビジョンタイランドとナビタスベトナムの国内5社、海外3社体制にて、事業を展開してまいります。



TOPICS
3

UniARTS

当社技術陣は、「画像検査を通してお客様に届けることができる価値を俯瞰して考えたとき、検査機メーカーの垣根を越えて検査機のログを横断的に集めることで、世の中のより多くの印刷物の品質を良くできるのではないかと考え、DXクラウドサービス事業を始めました。

AIとIoT技術を活用し、検査工程での結果データとプロセスデータをビッグデータ化することで、不良品発生の原因を特定できれば、不良品の発生は極限まで抑えることができます。多くの検査機メーカーのログデータを扱い、当社製品に閉じないことで、生産工程の改善のみならず、工場運営、事業運営に資するデータの提供が可能と考えています。



TOPICS
5

PolarVision

2020年からwillableにおいて、開発を進めてきた第三世代画像検査ソフトウェア「PolarVision」が、2022年春リリースする予定です。これまで高い評価を得てきたFlexVisionやAsmilVisionのソフトウェア構造を見直すことで、大きく進化した製品を新市場に投入します。グラビア印刷・フレキシソ印刷といった幅広印刷には、複数カメラで対応することで最大1,500mmに対応し、GPU/FPGAといったハードウェアの活用により、分速500mの高速処理を実現しています。また、印字や絵柄部の色濃度と色差を正確に計測する測色機能(ΔE測定)を搭載し、色濃度測定を不要としました。一方で、工場内でのオペレーションへ配慮し、市場ごとに特化した操作画面を用意、ユーザビリティを向上させています。新市場でも、高機能を意識しない使い易さを目指しています。



TOPICS
2

中国市場での展開

画像検査事業の中国展開を進めるために、中国上海市において「希瑞斯(上海)視覚科技有限公司」(シリウスビジョン上海)が2021年1月から営業を開始しました。2021年11月、中国での事業を加速するために、苏州誉阵自动化科技有限公司(以下、「Yuzen社」との資本業務提携を行いました。中国は、既に画像検査における巨大マーケットですが、搬送機メーカーの調達と営業リソース不足が課題となっていました。

中国国内におけるボトル搬送機の主要メーカーであるYuzen社の搬送機と当社の画像検査ソフトウェアは、お互い補完関係にあり、そのコラボレーションは、成長スピードの速いビジネスでは、効果は大きいと判断しています。



TOPICS
4

S-Scan GRACE(グレイス)

2021年に投入した新製品S-Scan GRACE(グレイス)は、グラビア印刷用シリンダー版検版システムです。高解像度ラインカメラを搭載し、業界最高の分解性能を誇るだけでなく、業界最速の検査処理能力を持ち合わせています。伸縮補正・輪郭ファジーなどの基幹技術に加え、AIにより過検出抑制と欠陥分類により、業務効率化・生産性向上・品質の均一化に貢献できると考えています。当製品は、シリウスビジョングループのハードウェア研究開発を担うVOSTECとソフトウェア開発会社willableが開発に大きく貢献したことで、新たな市場への参入が可能となりました。



TOPICS
6

アジャイル組織

画像検査事業は、2014年の参入以来、年率20%程度で成長しています。8名でスタートしたビジネスは、2022年1月末には60名へと拡大していますが、これまで通り、柔軟性に富んだ、素早い意思決定を行える組織構造とするために、一部組織にアジャイル型組織を導入しました。アジャイルは、システム開発手法として進化してきましたが、近年、組織経営手法としても注目されています。温暖化の影響による自然災害の増加、コロナ感染症に見るパンデミックの脅威、経済・外交環境の激変など、これまで想像もしていなかったことがある日、唐突に目の前に現れる世の中となってきました。どうビジネスを継続し、成長していくのかの答えはありませんが、スモール組織でのハイパフォーマンスを実現するためのひとつの方法がアジャイル組織の活用であり、株主の皆様の期待に応えるひとつの手段であると考えています。



会社の概況

(2021年12月31日現在)

商号	シリウスビジョン株式会社
証券コード	6276
所在地	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目4番地17
設立日	1966年9月
資本金	100百万円
事業内容	画像検査機、画像検査ソフトウェアおよび画像検査関連製品の企画、開発、販売、技術支援
従業員数	60名(連結129名)

●役員(2022年3月23日現在)

代表取締役	辻谷 潤一
専務取締役	日沼 徹
常務取締役	武士 侯進
取締役	河村 拓海
取締役	重田 篤史
取締役	平川 大
常勤監査役	大山 弘
監査役	吉嶋 厚
監査役	鈴木 雅士

株式の状況

(2021年12月31日現在)

発行可能株式総数	15,780,000株
発行済株式の総数	5,722,500株
株主数	2,075名

●大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
シリウスビジョン持株会	346,500	7.28
株式会社岩田レーベル	250,000	5.25
株式会社千代田グラビア	181,800	3.82
株式会社日本カストディ銀行	180,000	3.78
光通信株式会社	151,100	3.17
ツジカワ株式会社	150,420	3.16
水元 公仁	150,000	3.15
メッシュ株式会社	144,610	3.04
日本生命保険相互会社	114,400	2.40
上野 良武	101,610	2.13

※持株比率は、自己株式(962,428株)を控除して計算しております。